



## めざせ！ オリンピック!!



レスリングが楽しくなる教室 (12ページに記事掲載)

- 2ページ 市長所信表明
- 8ページ おんせんキャンパス
- 9ページ わが家のHOPE
- 10ページ うんなん日和
- 16ページ 雲南病院だより
- 22ページ 市役所からのお知らせ ほか
- 36ページ イベント情報 ほか



中野交流センター竣工式 (13ページに記事掲載)

# 雲南市長所信表明



## 地方創生の正念場

3月3日(木)、雲南市議会3月定例会の開会にあたり、速水市長は平成28年度の市政運営における基本的な考え方を述べました。(詳しくは、雲南市ホームページをご覧ください。)

### 地方創生の取り組み

#### ●「人口の社会増」への挑戦

平成28年度は、飛躍の10年に向けての2年目であり、地方創生はまさしくこれからが正念場です。

その重要戦略として、子育て世代の流出抑制とUIターン人口の増加に向けた「定住環境基盤整備」と、少子高齢化に伴う地域の活力低下等の地域課題解決に挑戦する「人材の育成・確保」の2つに集中的に取り組みます。

#### ・定住に向けた環境整備

「定住環境基盤整備」では「子育て」「仕事」「住まい」「移住・定住」の4つを重点分野として事業を推進します。

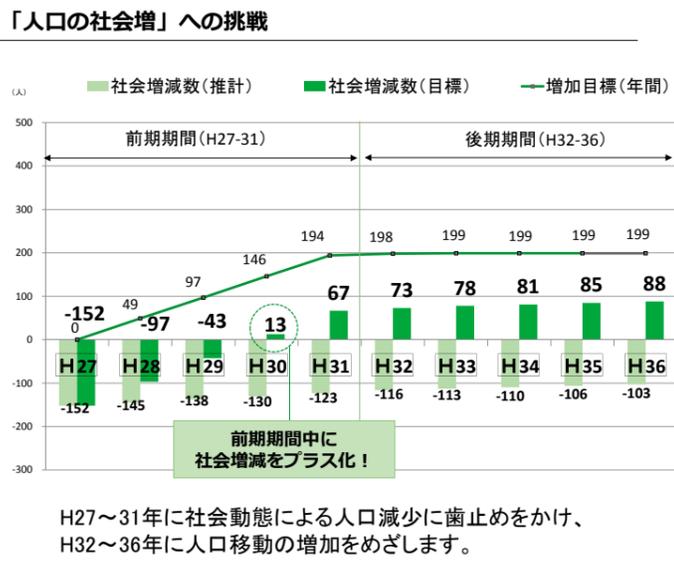
「子育て分野」では、保護者の皆様の多様なニーズ等に対応するため、認定こども園の推進を図るほか、医療費・保育料の無料化等による経済的負担の軽減に加え、教育・家庭相談窓口の充実などにより、子育てに係る切れ目のないきめ細やかなサービスの提供に努め、安心して子どもを産み育てることが出来る環境

を高めます。

「仕事分野」では、企業誘致専門員の積極的な取り組みや企業団地の整備による魅力的な立地環境の提供を通して、事業拠点の新設・増設を推進し、雇用の拡大を図ります。また、地域の商業機能の維持のため事業承継や空き店舗等での起業・創業を促進するほか、市内産品の大都市圏等への販路拡大に取り組みます。

「住まい分野」では、利便性が高い住宅地を供給するほか、UIターン者の利用ニーズが多い賃貸住宅や空き家の提供に民間事業者や地域自主組織と協力して取り組みます。また、子育て世代等の住宅取得や定住促進住宅の家賃低減などをはじめ、住まいの確保に関する支援を行います。

「移住・定住分野」では、新たに介護人材や就農希望者の移住を促す事業に取り組むほか、定住支援員等による相談、支援を行います。



### ●地域の課題解決に取り組む 「人材の育成・確保」

「人材の育成・確保」では「子ども×若者×大人チャレンジの連鎖」による市民総働のまちづくりを進めます。

大人チャレンジでは、地域自主組織による地域主体のまちづくりを更に進めるため、全国の横断的組織・小規模多機能自治推進ネットワーク会議において、賛同する全国121自治体との連名により、去る1月20日、高市早苗総務大臣と石破茂地方創生担当大臣に対して、法人制度の創設を求める提言書を提出しました。

石破大臣により、早速、この3月から「地域の課題解決のための地域運営組織」に関する有識者会議が設置され、精力的に開催されることになりました。同会議には、地域自主組織の立場から参画します。

若者チャレンジでは、保幼小中高のチャレンジを大学生につなげ、課題解決人材の育成確保をめざす、雲南コミュニティキャンパスを開校するほか、幸雲南塾(大人版)などを通じて若者のチャレンジへの支援や課題解決ビジネスの創出をより一層進めます。

子どもチャレンジでは、「国語」「算数・数学」「英語」を重点教科とし、確かな学力の更なる向上を図るため、この取り組みを支援する教育監を新たに配置してスーパーティーチャーとともに、小中一貫教育を強力に進めます。加えて、特に英語教育においては、高校までの一貫教育を進めます。

### 組織機構の見直し

平成28年度より、受付業務を除く事業管理課業務を本庁に集約するとともに、保健福祉課の保健師を本庁に配置します。さらに、教育委員会事務局組織も見直し、文化財・

### 雲南市総合戦略 ～『人口の社会増』への挑戦～

#### 「子ども×若者×大人チャレンジ」を中心とした新プロジェクト

- ① 質の高い教育の提供による将来を担う人材の育成
- ② 大学機関やNPOと連携した課題解決人材の育成
- ③ 課題解決人材の育成による若者チャレンジの創出
- ④ 産業振興センターの機能強化による新たな産業創出
- ⑤ 地域やNPOと連携した課題解決人材のUIターン促進
- ⑥ 地域自主組織の活動基盤強化による住民主体の地域づくり

20~30代の課題解決型人材の増加 (持続的な人口増)

継続的な「人口の社会増」

#### 「人口減少の克服」と「成長力の確保」

#### 定住基盤整備 (新規拡充事業)

- 子育て分野
  - ・第3子以降保育料無料化
  - ・病後児保育施設整備事業
  - ・子ども医療費助成(中学卒業まで無料化) など
- 雇用分野
  - ・神原企業団地整備と松江自動車道スマートIC設置 など
- 住宅分野
  - ・子育て世帯定住地貸付事業
  - ・子育て世帯定住地購入支援事業
  - ・子育て世帯に対する固定資産税の課税免除制度 など

子育て世代の流出抑制 UIターン人口の増加

文化振興の体制強化、キャリア教育の更なる推進のため、課および室を新設します。なお、組織見直しにより田井出張所を今月末で廃止しますが、吉田ふるさとセンター内に「雲南市民サービスコーナー」を設置します。

## みんなで築くまち

### ・移住・交流の推進について

「住まい」「仕事」「子育て」「教育」分野における定住施策に加え、定住関連サイトで定住情報を発信するほか、定住情報冊子等の活用、都市圏で開催される定住フェアへの参加など情報発信をします。

一方、Uターン者を対象とした介護人材の確保事業や、地方での就農ニーズを踏まえた交流や学びの場を提供する新たな取り組みを進めます。

### ・結婚対策について

「雲南市内縁結びの会」をはじめとする結婚活動支援団体や各種団体との連携・協力を行い、独身男女への出会いの場の提供、結婚相談やマッチング等の取り組みを進めます。

## 安全・安心で快適なまち

### ・国道54号三刀屋拡幅事業について

里熊大橋から里方交差点までの500m区間で4車線化の整備が進められた結果、3月末に同区間が供用開始されることになりました。

なお、残る区間の整備促進を引き続き要望するとともに、特に一般県道禰原木次線までの区間の早期完成に向け、調整を進めます。

### ・市民バス再編計画の取り組みについて

「市民バス再編計画」に基づき、これまで実証運行を行ってきた大東町塩田地区につきましては、本格運行に向けた条件が整いましたので、本年4月より本格運行に移行します。また交通空白地域の解消と通院・買い物の利便性向上を図るため、木次町におきまして、本年4月からデマンド型乗合タクシーの実証運行を開始します。

さらに、今後、加茂町におきましてもデマンド型乗合タクシーの運行に向けた検討や準備を進めます。

## 子育てを学びます

### ・子ども家庭支援センターの取り組みについて

平成27年度に設置した「子ども家庭支援センター」には、子どもの発達や不登校、経済的な困窮や就労など、子どもや保護者が抱える様々な困難さについて、本年1月末現在338人の方から相談が寄せられ、支援を行います。

また、不登校やひきこもりについて、義務教育終了までに不登校で進路の定まらない子どもやその保護者を対象に、支援事業所等との連携による進路ガイダンスを実施し、教育と福祉が一体となった支援を進めます。

### ・小学校普通教室へのエアコン設置について

平成26年度より順次整備を進めています普通教室のエアコン設置につきまして、平成28年度、小学校の整備工事を実施します。

## 挑戦し活力を産みだすまち

### ・中心市街地活性化事業について

計画に掲げる個別事業の現実性を高めていく必要があることから、早急に作業を進め、平成28年度の早い時期に国の認定が受けられるよう商工会、まちづくり会社等と連携して取り組みます。

### ・神原企業団地整備について

神原企業団地造成事業につきましては、平成30年度中の分譲開始をめざしているところであります。

さらに、国道54号から神原企業団地への基幹道路となる市道宇治三代線につきまして、平成28年度から改良工事に着手します。

### ・産業振興センターの強化について

産業振興センターでは、企業誘致・販路開拓・事業承継の3つを重点分野として、これらに精通した高い見識と多くの経験を持つ専門家を配置し、産業振興に努めます。

### ・高校の通学環境改善の取り組みについて

市内全域から市内高校3校への通学環境を向上させるため、市民バスの運行見直しを行います。見直しの内容は、ダイヤ改正に加え、吉田掛合方面から大東高校までの路線を増便することにより、登下校時の混雑解消や部活動に対応した運行を行います。

### ・木次線開業100年について

本年は、木次線が開業から100年目の節目を迎えます。これを契機に、木次線開業100周年記念事業実行委員会を立ち上げ、記念事業を展開します。

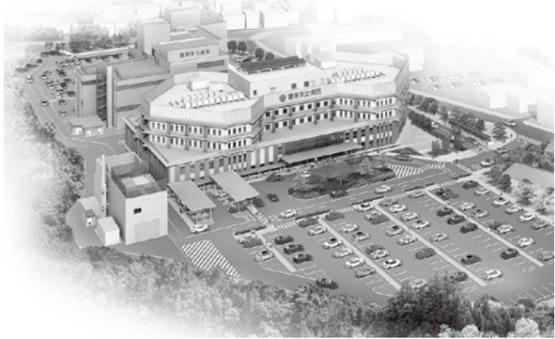
### ・原子力防災対策について

原子力施設の安全対策等について、技術的・専門的観点から幅広く指導、助言を得ることを目的として、平成28年度において「雲南市原子力安全顧問」を設置します。

## 支えあい健やかに暮らせるまち

### ・雲南市立病院改築事業について

改築工事につきましては、今月末に南棟4階改修工事が完了する予定であります。4月には介護療養病棟を移転・解体後、新本館棟の起工式を行い、本格的に工事を開始します。



当初は5年計画としていましたが、平成28年度末には県内他市町村に先駆け、市内すべての小中学校の普通教室にエアコンを設置します。

### ・全国高校総合体育大会の開催について

平成28年度、岡山県を主会場とする中国ブロックで全国高等学校総合体育大会が開催され、島根県内では6市町で4競技5種目が行われることになりました。雲南市では、7月28日から8月1日の間、島根県さくらおろち湖ポルト競技施設においてポルト競技大会を開催します。

### ・加茂岩倉遺跡（銅鐸出土）発見20周年記念事業の開催について

国宝である銅鐸39個が出土した国指定史跡「加茂岩倉遺跡」が平成8年に発見されてから、本年で満20年を迎えます。10月に記念式典・基調講演およびシンポジウムを開催します。

### ・畜産振興について

平成29年に宮城県で開催予定の全国和牛能力共進会（全共）を控え、市内で生産された島根県有種雄牛による交配の推進や、優良牛の販売による市外流出を防ぐ保留対策などに引き続き取り組み、全共出場を果たし、上位入賞をめざした取り組みを強化します。



### ・農業振興について

島根県産「つや姫」は、平成26年、27年二年連続で日本穀物検定協会が発表した食味ランキングで最高ランク「特A」に選ばれており、全国的にも高い

### ・地域医療の充実について

雲南市の直営診療所であります掛合診療所について、雲南市立病院との更なる連携を図り、地域の皆様により良い医療を提供するための体制を整えます。

### ・健康づくりの推進について

市役所組織機構の見直しに伴い、保健師は本庁に集約し、各地域を複数で担当し、チームで迅速かつ効果的な健康づくりを進めます。加えて、在宅医療の推進を図るとともに、ドクターヘリ専用離着陸場の整備などにより救急医療体制の充実を図ります。

### ・高齢者福祉の充実について

国では、平成26年度と27年度に実施した所得の低い高齢者等への簡素な給付措置（臨時福祉給付金）の継続に加え、平成28年度新たに「年金生活者等支援臨時福祉給付金」の実施を決定されたので、迅速な支給処理に努めます。

### ・生活困窮者の方への支援について

生活保護に至る前の自立支援策の強化を図るため、雲南市社会福祉協議会に事業を委託し、生活困窮者自立支援事業を実施しておりますが、相談者のニーズの高い家計支援を充実するため、平成28年度から新たに家計相談支援事業を実施することとしました。

### ・認定こども園化の取り組みについて

保育所と幼稚園の機能を併せ持つ「認定こども園」の整備については、本年4月に海潮幼稚園、斐伊幼稚園、三刀屋幼稚園および加茂幼稚園を認定こども園としてスタートいたします。特に、幼稚園から移行する「こども園」については、新たに保育機能を付加します。

平成28年度においては、大東幼稚園を平成29年度から「認定こども園」へ移行できるよう取り組みを進めます。

評価を受けているところであり、推進します。

また、安全で安心な農産物の「ブランド化」の取り組みや、園芸品目については、JAなどの関係機関との連携により、ビニールハウス等の施設整備支援など、積極的な支援を検討・推進します。

現在実施しています雲南市集落営農等ステップアップ支援事業の支援規模を拡大するとともに、名称も農業担い手フォローアップ事業と変更し、支援を強化します。

### ・たたら製鉄の日本遺産認定申請について

雲南市、安来市、奥出雲町の2市1町で構成しています鉄の道文化圏推進協議会より文化庁に日本遺産認定申請書を去る2月10日に提出いたしました。採択されましたら、情報発信媒体の多言語化やガイド養成などに取り組み、日本独自のたたら製鉄やその遺構が現存するこの地域の魅力を世界に発信したいと考えています。

### ・映画「たたら侍」のロケセットの活用について

映画の撮影も順調に終了し、編集作業に移っていると聞いており、来年早春の公開が待たれるところです。

市内にあるこの映画のロケセットは、「たたら村」が再現されており、周辺の美しい景色とともに郷愁を呼ぶ風景になっております。更なる観光振興を図るため、このロケセットの活用について検討を進めます。

### ・重点「道の駅」について

去る1月27日に、国交省より、道の駅、「掛合の里」が、全国38か所の重点「道の駅」の一つに選定されました。

今後、国道54号沿線の道の駅「掛合の里」と飯南町、三次市の4駅が一体となり、サイクリングなどの体験型観光イベントや、広域的な情報発信、拠点施設の整備に積極的に取り組みたいと考えます。

## 産業振興部

○平成27年度まで

産業推進課

産業振興センター

農林振興課

農林土木課

商工観光課

○平成28年度から

課室名	主な業務
産業推進課 ☎40-1052	新産業創出、雇用創出、産業振興ビジョン推進
産業振興センター ☎40-1052	起業化支援、企業活動支援、産業創出
産業施設課 ☎40-1093	農林・畜産・商工・観光施設および農林道の維持管理
農林振興課 ☎40-1051	農業振興、中山間地域等直接支払制度、多面的機能支払制度、農業労働災害共済、畜産振興、林業振興、森林バイオマス推進、有害鳥獣対策
農林土木課 ☎40-1053	農村整備、農地・農業用施設災害復旧、土地改良、土地改良区事務局
商工観光課 ☎40-1054	商工振興、観光振興

## 建設部

○平成27年度まで

業務管理課

建設事業課

都市建築課

○平成28年度から

課室名	主な業務
建設総務課 ☎40-1061	部内庶務、道路・河川境界立会、道路・河川占用、道路・河川管理、法定外公共物
建設工務課 ☎40-1062、 1063	道路・橋梁・トンネルおよび付属物の維持、除雪、道路・河川等の新設改良、公共土木施設の災害復旧
都市計画課 ☎40-1064	国県事業、高速道路事業、期成同盟会、都市計画、土地区画整備事業、街路等事業、都市公園・緑地、屋外広告物
建築住宅課 ☎40-1065	市営住宅維持管理、建築確認、人にやさしいまちづくり条例に基づく届出・指導、優良住宅認定事務、建設リサイクル法に基づく届出・指導、住宅等の建築相談

## 水道局

○平成28年度

課室名	主な業務
総務課 ☎42-3473	総務、入札・契約、会計経理
営業課 ☎42-5322	水道料金、下水道使用料収納、給水・排水諸届受付処理、メーター管理、検針
工務課 ☎40-0163	水道事業計画、施設工事・管理
下水道課 ☎42-3471	下水道・浄化槽整備、管理

問い合わせ先がわからない場合は、代表 ☎40-1000 へお掛けください。担当者へ取り次ぎます。

# 市の組織機構を見直します

(平成28年4月1日から総合センターが変わります)

総合センター業務の一部を本庁へ移管し、総合センター組織の見直しを行うとともに、移管先部局を再編します。

(今回は、移管に伴う組織再編のみを紹介しています。すべての部局、主な業務を記載した「平成28年度雲南市行政組織体制」は5月号に掲載予定です。)

※市外局番はすべて0854

## 総合センターの組織体制

○平成27年度まで

自治振興課

自治振興G

庶務G

市民サービスG

保健福祉課

保健福祉G

(保健師)

事業管理課

公共物管理G

産業振興G

○平成28年度から

課室名	主な業務
自治振興課	
大東 ☎43-8160	本庁連絡調整、消防・防災、地域自主組織、交流センター、地域振興、自治会、支所庶務、自治会配布、公共交通、交通安全、統計、選挙、人権・同和行政、農林業・道路・上下水道等の各種申請受付
加茂 ☎49-8601	
木次 ☎40-1080	
三刀屋 ☎45-2111	
吉田 ☎74-0211	
掛合 ☎62-0301	
市民福祉課	
大東 ☎43-8162	戸籍、住民票、印鑑、所得・課税証明、年金、国民健康保険、後期高齢者・子ども・福祉医療、児童手当、納税、ゴミ処理事務、犬の登録、環境、墓地許可、バス・タクシー優待回数券、公共料金収納、各種保健福祉の簡易な相談、申請受付(介護保険、高齢者福祉、障がい者福祉、特定健診の受付、母子手帳発行等)、保育所入退所受付
加茂 ☎49-8612	
木次 ☎40-1083	
三刀屋 ☎45-9501	
吉田 ☎74-0215	
雲南市民サービスコーナー(旧田井出張所) ☎75-0311	
掛合 ☎62-0056	

※健康福祉部へ配置

※本庁各部局へ集約

(産業振興部、建設部、水道局等)

## 本庁部局(健康福祉部・建設部・産業振興部・水道局)の組織体制

### 健康福祉部

○平成27年度まで

健康福祉総務課

長寿障がい福祉課

地域包括支援センター

健康推進課

身体教育医学研究所

うんなん

○平成28年度から

課室名	主な業務
健康福祉総務課 ☎40-1041	地域福祉施策、生活福祉、病院建設、社会福祉法人許認可・指導監査
長寿障がい福祉課 ☎40-1042	高齢者福祉、障がい者福祉
地域包括支援センター ☎40-1043	介護予防、介護予防給付、高齢者総合相談
健康づくり政策課 ☎40-1045	健康増進計画の推進、地域医療、食育推進
健康推進課 ☎40-1045	母子保健、成人保健、健康に関する相談、健康づくり活動
身体教育医学研究所うんなん ☎49-9050	子ども・高齢者の運動器疾患の予防、青壮年の運動習慣の定着



飯塚 暁さん・睦さんのお子さん  
あやの 紘乃ちゃん (木次町里方)  
平成27年4月17日生まれ  
あやのちゃん、1歳おめでとう♡  
これからも素敵な笑顔がたくさん  
見せてね♡



藤澤拓也さん・由里さんのお子さん  
りる 李琉ちゃん (大東町下佐世)  
平成27年4月17日生まれ  
わが家のアイドル1歳おめでとう♡  
お姉ちゃん達にいっぱい可愛がって  
もらってね♡



杉本雷太さん・真由子さんのお子さん  
あずさ 梓ちゃん (大東町下阿用)  
平成27年4月8日生まれ  
あっくんお誕生日おめでとう♡  
食べるの大好きお歌大好きで元気に  
やんちゃにおっきくなってね☆



桑原亮平さん・由香さんのお子さん  
ゆうあ 柚葵ちゃん (木次町西日登)  
平成27年4月27日生まれ  
1歳おめでとう^^ いつも我が  
家を太陽のように照らしてくれて  
ありがとう♡ 大好きだよ♡



団野智則さん・倫子さんのお子さん  
たえ 多恵ちゃん (三刀屋町三刀屋)  
平成27年4月22日生まれ  
いつもニコニコお話し上手な多恵  
ちゃん♡ 毎日にぎやかで楽しい  
ね♡ 元気に大きくなるんだよ♡



新田将也さん・三紀子さんのお子さん  
ゆうり 侑李ちゃん (三刀屋町三刀屋)  
平成27年4月18日生まれ  
みんなのアイドルゆうちゃん♡  
1歳おめでとう♡ お兄ちゃんと  
仲良く笑って遊んでね♡



原 久司さん・怜香さんのお子さん  
まさと 正人ちゃん  
平成27年4月29日生まれ  
1歳のお誕生日おめでとう♡ お姉ちゃんとのびのび元気にいっぱい遊んでね♡



よしゆき 良行ちゃん (三刀屋町三刀屋)  
平成27年4月26日生まれ  
まこちゃん我が家に生まれてきて  
くれてありがとう♡ 大きな男に  
な~れ♡ 1歳おめでとう♡



羽野真哉さん・志織さんのお子さん  
まこと 真人ちゃん (木次町山方)  
平成27年4月26日生まれ  
まこちゃん我が家に生まれてきて  
くれてありがとう♡ 大きな男に  
な~れ♡ 1歳おめでとう♡

5月で満1歳 (平成27年5月生まれ) のお子さんを募集!

- ①写真、②お子さんの名前 (ふりがな)、③お子さんの誕生日、④ご両親の名前 (ふりがな)、⑤住所、⑥電話番号、⑦コメント (40字程度) を添え、郵便またはE-Mailで4月4日(月)までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先  
〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1  
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先  
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp  
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されるとおさまらないことがありますのでご注意ください。  
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。  
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

子育てポータルサイト  
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。  
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記のQRコードから



キャリア教育推進施設  
「おんせんキャンパス」の紹介

雲南市は、「自立した社会性のある大人への成長をめざす人材育成」を目標とするキャリア教育を展開しています。昨年6月に、旧温泉小学校にキャリア教育推進施設「おんせんキャンパス」をオープンしました。「おんせんキャンパス」は、学校・家庭・地域・NPO等との連携・協働により、子どもたちが自分と向き合い、地域とつながる中で、様々な課題を解決していく力を育みながら、学習の習熟度を含めた学力を育成する場として活用しています。

主な取り組み① 土曜学習

中高校生を対象に開催している土曜学習「自分をつくる楽校」では、保護者や先生などの「タテの関係」でない、人生のちょっと先を行く先輩である大学生や社会人などの「ナナメの関係」を生かしながら、教育プログラムを展開し、平成27年度は165人の中高校生が参加しました。

平成27年度は26人の大学生や地元の社会人の皆さんに、自らの体験談を語ったり、生徒の話の引き出し役となっていました。



主な取り組み② 学校に行きにくい子どものための支援

「おんせんキャンパス」には、様々な事情で学校を長期にわたって欠席している児童・生徒に対し、個々の実態に合わせた支援を行い、社会性を身につけることを目的とする雲南市教育支援センターを設置しています。

学校、教育支援センターや関係機関との連携のもと、体験活動を通じた人間関係づくりや学習活動など、進級・進学に前向きになるような支援に取り組んでおり、平成27年度は1日平均5.2人(2月末現在)の利用がありました。



～認定NPO法人カタリバ～

「おんせんキャンパス」の運営は、認定NPO法人カタリバ(本部:東京都)との連携・協働により行っています。認定NPO法人カタリバは、「生き抜く力を、子ども、若者へ」を理念に活動している教育NPOで、全国的に活動を展開されています。



おんせんキャンパスで働くカタリバの皆さん

カタリバ雲南拠点シニアマネージャー 荻野晶子さん

この1年を振り返って

雲南市での取り組みは、県外から移住した4人と市内3人のスタッフにより、昨年4月にスタートしました。この1年、地域、学校、行政等のたくさんの方々に温かく迎えていただき事業を推進できたことに感謝しています。

平成28年度は、今まで行ってきた良かったことにさらに磨きをかけ、課題に正面から向き合いながら取り組んでいきたいと考えています。

雲南市の子どもたちに向けて

児童・生徒の皆さんが学校の内外問わず、会えば誰にでも、あいさつをされる姿に、清々しさを感じます。カタリバは皆さんにたくさんの「出会い」を届けていきたいと考えています。ぜひ「土曜学習」に足を運んで見てください。今までにない「出会い」がきっとあります。皆さんに「土曜学習」で会えるのを楽しみにしています。

～WEBサイト開設～

「おんせんキャンパス」を中心とする雲南市のキャリア教育を紹介するWEBサイトをオープンします。(3/31予定)ぜひご覧ください。

●おんせんキャンパスWEBサイト  
URL: <http://onsen-campus.jp>

まちの話題を  
紹介するよ



## 2/20 土 スポーツまつり開催! みんなであのしく体づくり♪

スポーツまつりが大東公園体育館でNPO法人Yu Gaku加茂スポーツクラブ(理事長 深田徳夫さん)の主催により、市内の小学生から社会人までの約250人が参加し開催されました。

このスポーツまつりは、「地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト」の一環として、地域のスポーツ人材の力を活かし、ネットワークを構築することで、スポーツによるより豊かな地域づくりを目的に行われています。



▲体づくりを学ぶジュニアアスリートたち

午前の部では、島根大学医学部整形外科助教 門脇俊さんによる「ジュニアスポーツで大切なメディカルケア」と題した講演会が開催され、講演会終了後には指導者は門脇さんと意見交換などを行い、ジュニアアス



▲楽しみながら、いろいろな運動を！

リートたちは実際にスポーツ医学・リハビリテーションの専門家から効果的なウォーミングアップやクールダウンのストレッチ、動きの基礎を高めるトレーニングなどを教わりました。

また、午後の部では、バスケットやストラックアウト、カローリング、ダンス、ヨガなどを楽しみ、スポーツの魅力満載の1日となりました。

地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトとは・・・トップアスリートやスポーツ指導者を活用し、地域スポーツのすそ野の拡大および底上げを図る事業。文部科学省委託事業で、総合型地域スポーツクラブが取り組んでいる。

## 2/28 日 県道三刀屋佐田線深谷地区 災害防除工事完成

県道三刀屋佐田線深谷地区災害防除工事完了記念式典が「みや深谷温泉 ふかたに荘」(三刀屋町)で、関係者ら約40人が参加し行われました。

一般県道三刀屋佐田線は、三刀屋町乙加宮の国道54号を起点とし、佐田町上橋波の国道184号へ至る路線です。雲南市側の終点手前には、「みや深谷温泉ふかたに荘」があり、市外からも利用が多くあります。

今回工事を行った区間は、片側が川、反対側が急斜面の山となっており、崖崩れや落石の危険が常につきまとい、道幅も狭く対向車とのすれ違いが困難なこともあり、早急な対策が求められてきました。

平成21年12月より、1工区から順次着手され、平成25年1月には3工区が完成し、昨年10月残っていた2工区の工事もあり供用開始となりました。

### 祝 県道三刀屋佐田線深谷地区 災害防除工事完了記念式典



▲あいさつをされる小林会長

県道三刀屋佐田線改良促進期成会の小林伸樹会長は、「この完成を機にこの地域がさらに活性化することを期待する」と述べられました。

## 2/14 餅を持ち上げ競い合う 「餅さし」

吉田町上山の善福寺で、恒例の「餅さし」行事が行われ、県内外から多くの参加者や写真愛好家などでにぎわいました。



▲餅を持ち上げる参加者

この「餅さし」行事は、天保11年(西暦1840年)から始まり、今日まで約180年も続いている伝統行事で、約45kgもある大小の餅を片腕で何回持ち上げられるかを競い合うもので、市の無形民俗文化財に指定されています。

餅は、地元の皆さんにより夜中の午前0時過ぎから、ときの声を7回上げながら、上山の集落センターから寺の観音堂まで運ばれ、13時から行われた「餅さし」行事では、参加者が順に大きな餅を担ぎ、回数を競い合いました。

## 2/19 幸雲南塾/ラボアカデミー

幸雲南塾/ラボアカデミーを殿居敷ふれあい会館(大東町下久野)で開催し、26人が参加しました。

今回は、実践事例を学ぶため幸雲南塾4期生の陶山清勇さんを招き、現在チャレンジしている「酒プロジェクト」について講演いただきました。

「酒プロジェクト」では、殿居敷自治会の有志を中心に地元で収穫した米を使い、地元の酒造メーカーと協力して、日本酒造りを行い、販売やラベルのデザインに至るまで取り組んでおられます。

陶山さんは「今後、人との交流を増やし、地元への定住者や交流から生まれた収益を地元還元したい」と述べられました。



▲講演をされた陶山さん

### 幸雲南塾6期生、ラボアカデミー生募集!

地域の未来をつくるあなたのチャレンジをお待ちしています!

幸雲南塾2016は地域を良くする仕事づくりをめざす「幸雲南塾」と地域調査を通じて地域づくりを学ぶ「ラボアカデミー」の2つのコースで開催します。

<p><b>【募集する人】</b></p> <p>◆幸雲南塾生(6組程度)</p> <p>対象: 社会起業家や地域課題解決につながる仕事づくりをめざす若者(1人~複数人で応募できます)</p> <p>内容: 全国で活躍する先輩実践家の事例発表、若者チャレンジコーディネーターによる伴走支援等のサポートを受けながら、地域を良くするビジネスプランをつくり実践します。2月の最終報告会で地域の方の前でプランを発表します。</p> <p>受講期間: 5月~平成29年2月(10カ月間)</p>	<p>◆ラボアカデミー(10人程度)</p> <p>対象: 自分たちの住むまちをもっと良くしたい方、地域づくりを学びたい方</p> <p>内容: 雲南市の地域資源や地域課題を、住民アンケートやフィールドワークを通して学びます。その中で各自が取り組みたいテーマを見つけ、マイプランに起こしていきます。</p> <p>受講期間: 5月~10月(6カ月間)</p>
<p>※募集期間 4月1日(金)~22日(金)</p> <p>※詳細についての問い合わせは随時受け付けています。(政策推進課 ☎0854-40-1011)</p> <p>※申込受付は、4月1日以降に市ホームページで開始します。</p>	

まずは話を聞いてみよう!

**【幸雲南塾2016プレセミナー開講!】**

日時: 4月9日(土) 13:30~16:30

会場: 木次経済文化会館チェリヴァホール3階大会議室(木次町里方55)

## 3/5 中野交流センター竣工式

刀屋町中野の地域自主組織「中野の里づくり委員会」の活動拠点として昨年5月から整備が進められてきた「中野交流センター」が完成し、同施設で開催された竣工式には関係者約60人が出席して盛大に完成を祝いました。



▲看板を掛ける深石会長と速水市長

同施設は、かつて中野の子どもたちを健やかに育ててきた幼稚園舎がその面影を残しつ

つ、中野の地域づくりの活動拠点、避難所機能を有する施設として生まれ変わりました。

会長の深石広正さんは、竣工式のあいさつの中で「新しくなった交流センターを拠点に地域づくり活動を行い、中野地区をさらに盛り上げていきたい」と述べられました。

会長の深石広正さんは、竣工式のあいさつの中で「新しくなった交流センターを拠点に地域づくり活動を行い、中野地区をさらに盛り上げていきたい」と述べられました。



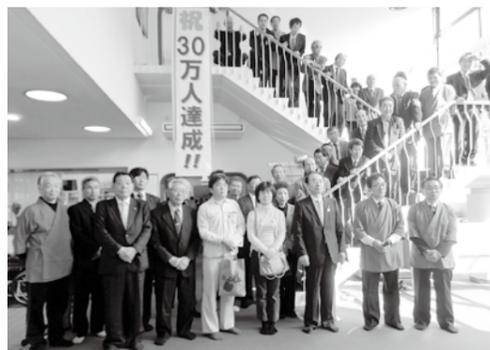
▲あいさつをする深石会長

## 3/5 桂荘入浴者30万人達成

平成24年2月にリニューアルオープンした大東農村環境改善センター「桂荘」の入浴者数が30万人となり記念イベントが行われました。

記念すべき30万人目の入浴者となられた小松和美さん、武行さん夫妻（福岡県）へ、海潮温泉桂荘運営委員会会長 宮川昇さんから地元山王寺の棚田で取れた新米15kgが贈られたほか、大黒舞が披露され来場者へ紅白餅が振る舞われました。

小松さんは「こんな幸運は初めて。源泉掛け流しを楽しみたい」と語られました。



▲小松さん（写真中央）を囲んで記念撮影

## 3/5 年に一度の大迫力!

レストゲート点検放流が尾原ダムで行われました。11時と13時半の放流時には、迫力ある放流で訪れた人を魅了しました。

また、普段は入ることのできないダムの真下の広場やダム内部にあるエレベータや通路も見学ができたほか、来場者へは限定の尾原ダムカードが配付されました。

今年は地元グルメを中心に11店舗の出店により飲食や販売コーナーも楽しめ、多くの家族連れでにぎわっていました。



▲迫力ある放流

## 2/27-28 全国の仲間と一緒にオリンピックへ!

加茂B&Gレスリングクラブ結成15周年プレイベントとして加茂B&G海洋センターで「第8回 LOVE WRESTLING CAMP IN 雲南」が開催されました。

長崎県や三重県など全国各地から小中学生94人が参加し、阿部裕幸さん（格闘技スクールAACC代表）と高阪剛さん（総合格闘技道場ALLIANCE代表）を講師に迎え、マット運動、タックル、ローリングなどの技を教わりました。また、大人を対象にした教室も行われ、総合格闘技のテクニックなど迫力の実演も交えて指導されたほか、「ラグビー日本代表トレーニングコーチ高阪剛の最強トレーニング教室」では、現役高校生のラグビー選手も加わりフィットネスやタックルの指導を受け、世界トップレベルの技術を体感しました。

クルの指導を受け、世界トップレベルの技術を体感しました。



▲指導を受ける子どもたち

## 3/5 しようび★えいご

今年度も『しようび★えいご』を国際交流員のダニエル・プロドリックや外国語指導助手を講師に迎え、12月12日（土）から3月5日（土）まで教育委員会と地域振興課の主催により全7回シリーズで開催しました。

今年度は、市内の小学1年生から4年生までの子どもたち45人が参加し、ゲームや工作、クッキング等、

デコレーションしたアイシングクッキー作りでは、みんな、かわいく作ることができました。



▲創作劇「おおきなかぶ?」



▲アイシングクッキー作りの様子

楽しみながら英語を学びました。子どもたちに特に人気だったのは2回目と5回目に行ったクッキングでした。焼いたクッキーの表面を、砂糖や卵白で着色して

そして、最終回では、スタッフ一同で英語を使った創作劇「おおきなかぶ?」を上演しました。かぶを引き抜くときには、「One, two, three, pull! (ワン、ツー、スリー、プル!)」と参加した子どもたちも大きな掛け声を出してくれ、見事かぶを引き抜くことができました。

参加した子どもたちからは「また参加したい」、「もっと英語を勉強したい」、「いろいろな人と仲良くなれてよかった」という声が聞かれました。



## 総勢50人の出演者が織りなす 壮大な喜劇“KOMACHI” 観客を魅了

木次経済文化会館チェリヴァホールで、雲南市演劇によるまちづくりプロジェクト実行委員会(委員長 吾郷康子さん)による、雲南市創作市民演劇第6弾「KOMACHI」の上演が行われました。

この作品は、これまで「異伝ヤマトノオロチ」、「水底平家」、「ふることぶみ」、「Takashi」など数々の感動作品を手がけてきた尾尾佳宏さん(三刀屋高校掛合分校教諭)が脚本・演出を担当。

雲南市を舞台に繰り広げられる喜劇と進路に悩む高校生の切実な物語を融合させたストーリー。

一般公募で山陰各地から集まった5歳から70歳までの出演者とスタッフおよそ70人が、10月から稽古を重ね、2日間で3公演が行われ、約800人の観客を魅了しました。



同演劇の音楽担当であり“雲南市の歌”の作曲家でもあるシンガーソングライター菅田茂さんと観客一緒に“雲南市の歌”を歌うなど舞台と観客席が一体となった公演となりました。

加えて同委員会は、島根県内で文化芸術の分野で積極的に創作・発表活動の続け、将来の活躍が期待される方々に対して贈られる「島根県文化奨励賞」を受賞されました。

平成20年11月に結成後、舞台を作る若者を応援し、独自の人づくり、まちづくりを進める完全市民参加型事業などの活動や質の高い演劇活動を提供し続ける姿勢などが評価されました。今後も幅広い活動が期待されます。



▲3月8日(火)島根県庁知事室で授賞式の様子  
(写真右から:吾郷委員長、溝口知事、同実行委員会事務局小林有希子さん)



## 青ネコランド

ラメールミュージカルスクール公演2016「青ネコランド2」が加茂文化ホールラメールで上演されました。



▲約1,000人の観客を魅了



▲生演奏によるミュージカル

スクールに通う、市内外の幼児から高校生49人が約1,000人の観客の前で、清々しい歌声、真剣な演技、エネルギッシュなダンスを披露され、子どもたちの一生懸命な姿に会場は感動に包まれ、拍手が鳴りやみませんでした。



▲出演された皆さん

公演終了後、子どもたちは土江博昭教育長から修了証を授与され、1年間の努力をかみしめるとともに、来年度への決意をあらたにしました。



## 心に雲南市を抱きつつ 果敢にチャレンジを!

市内には3つの県立高校があります。今年は大東高校の卒業式に出席しました。毎年全ての卒業式には出席できませんが、都度、交わされる送辞、答辞の言葉には満ち溢れた高校生活の充実感が込められ、出席できた喜びを感じています。卒業生の皆さんはこれから就職、進学への道を歩みますが、定めた目標に向かって果敢にチャレンジされることを期待して万雷の拍手を贈りながら祝辞を述べました。そして、市外に就職、進学してもいつか必ず雲南市に帰り活躍いただきたいことも述べました。

雲南市が誕生して12年目の平成28年は、人口の社会増をめざす事業を進めようとしています。そのためには若い世代の転出を抑え、転入を促す対策が必要です。

今、雲南市にはUターンの方が多くなりつつあり、木次の町中には三日市ラボという改修した民家を拠点として起業している方がいます。訪問看護を始めた3人の女性グループ組織訪問看護ステーション「コミケア」も誕生しました。

良い意味で言われる「よそ者・若者・ばか者」に触発され活躍している市内の若い皆さん方も出始めています。

そういったチャレンジが取り組みやすい魅力あるまちづくりをめざしてまいります。



うなんん若者会議で大東高校生らの企画を講評をする速水市長



## 「差別をなくす」から「手をつなぐ」へ 加茂町人権セミナー

平成27年度第2回加茂町人権セミナーが、雲南市人権・同和教育推進協議会加茂支部の主催により約60人が参加し、加茂文化ホールラメールで行われました。



▲講演会の様子

高槻市人権まちづくり協会事務局次長で環境教育事務所「コミュニティ・オブ・トリーズ」主宰の岡本工介さんが、「『差別をなくす』から『手をつなぐ』へ」と題し、講演されました。十数年にわたる旅の中で「ルーツを大切に生きる生き方」にたどりついた岡本さんが、ご自身の体験をもとに、人として豊かに生きるということについて話されました。参加者からは、「『差別をなくす』ことにどのように一歩踏み出していけるか。『社会も人も自分も変わることができる』今日の機会を大事にしていきたい」「今までに聞いたことのない視点からの人権に関する講演内容で、興味深かった」などの感想が寄せられました。

# 雲南病院だより



## 患者さんの期待に応えられる食をめざして

当院栄養管理科では、入院中の患者さんの体調や食に対する希望に答えられるよう、日々試行錯誤しています。2月には「適切なトロミを付けるための調理基準を作る」をテーマに、研修会を行いました。

栄養管理科では、トロミ付けのためにミキサー食を利用します。ミキサー食とは、食材や料理に水分を加えてミキサーにかけて均質でなめらかな状態にし、トロミ調理食品(葛湯のようにトロミを付けられる調理食品)を加えて、かきまぜ、べたつかず、またまりがあるピューレ・ペースト状に調整した食事のことです。

- ① 脳卒中後遺症などで飲み込み障害のある場合
- ② 明らかかな飲み込みの障害はないが、歯が無い状態のために噛み切ったりすりつぶしたり等(咀嚼)が難しい場合や、咀嚼が可能であっても固形物だと吐き出される場合
- ③ 消化管の狭窄などの理由で固形物を食べると詰まってしまうったり、窒息のリスクがある場合などがあげられます。



研修会では、トロミ剤メーカーに講師を依頼し、トロミ剤の特性や正しい使用方法について学びました。トロミ剤は、水分の量によってトロミの度合いが決まるということや、温度でも変わってくるので一定の室温できちんとトロミを評価することが大切であることを学びました。



今回の研修をつけ、職員で試作したミキサー食調理基準を適用して

- ① おかずの分量
- ② だし汁の分量
- ③ トロミ剤の分量

の早見表を作成し、職員の間でも同じトロミを付けることができるようになりました。



今後も、栄養管理科は、患者さんの病状の変化に応じて、その時々で適正なトロミに調整した食を提供できるように努めます。



## うんなん若者会議医療チームが病院視察

3月5日(土)、「うんなん若者会議医療チーム」の10人が、病院視察されました。医療チームの皆さんは、主に将来医療職になりたいという希望を持っている地元高校生や大学生で構成されています。

当院の看護師と作業療法士が視察に対応し、なぜ雲南市で働くことにしたのか、患者さんに対してどのように接することを心がけているのかなど話しました。地元の学生が自ら地域医療に関心を持ち、現場に足を



▲「うんなん若者会議医療チーム」のメンバーと病院職員



▲うんなん若者会議の様子

運び、生の声を聞くことは当院職員にとっても励みになります。今回の視察内容は、4月2日(土)、3日(日)の「雲南市校まつり」で発表される予定です。うんなん若者会議医療チームの発表をぜひご覧ください。

※うんなん若者会議とは  
高校生・大学生・社会人が医療・食・アートなどの関心分野に分かれて自分たちにもできる地域づくりの形を話し合い、お互いに成長しあう場として開催されています。話し合うだけでなく、グループで立てた計画を実行することにより参加者が成長していくことがうんなん若者会議の特徴です。

## 火災避難訓練を行いました

2月18日(木)に平成27年度2回目の火災避難訓練を行いました。

今回の訓練では、患者さんの避難誘導および搬送を重点的に取り組み、病院ボランティア「てっぺん」の皆さんに模擬患者役として協力していただき、緊張感を持って訓練を行うことができました。また、水消火器による消火訓練も行い、参加者全員(職員、ボランティアの皆さん)で消火器の取扱方法を確認しました。



今後も訓練を行うことにより、防災意識を高く持ち、患者さんの安全を守るよう努めます。

## 訪問看護師ってどんな仕事?

2月10日(水)に西小学校で、深ヶ谷佳佳看護師(訪問看護ステーションうんなん)が訪問看護について話をしました。

看護師については知っていても、訪問看護師についてはよく分からないという子どもたちが多く、住み慣れた自宅での療養生活を支える訪問看護の仕事の大切さを知ってもらいたい機会になりました。

子どもたちは、訪問力バンの中身を見たり、聴診器を使ったりすることで医療や看護を身近に感じてくれたようです。地域医療を守っていくには、これからは担う地域の子どもの





写真中央左：栗間看護師  
写真中央：小林看護師  
写真中央右：田部井放射線技師

## 第69回開院記念式典を開催しました

当院では毎年3月1日に開院記念式典を開催し、勤続30年になる職員を永年勤続表彰しています。69回目となる今年の開院記念式典では、田部井邦夫診療放射線技師、小林孝子看護師、栗間優子看護師の3人へ表彰状が贈られました。3人は、今回の受賞を励みとして、今後も地域の皆さんの命、健康、生活を守るため、一層の努力を続けることを誓いました。

## 院内サロンふれ愛♡

### 4、5月の開催日（毎月第2・第4金曜日）

4月 8日（金）・22日（金）

5月 13日（金）・27日（金）

時間：13時30分～15時30分

場所：市立病院 南棟2階 ドック検診室

お気軽にお越しください。

院内サロンとは：  
病気についての不安を抱える患者さん・ご家族の交流の場であり情報交換・学習の場です。  
参加費は必要ありません。どなたでも自由に参加できるサロンです。

問い合わせ 市立病院 保健推進課 ☎0854-43-3602

## 展示コーナーの紹介

院内には地域の皆さんの協力により、さまざまな作品展示を行っています。皆さんぜひご覧ください。



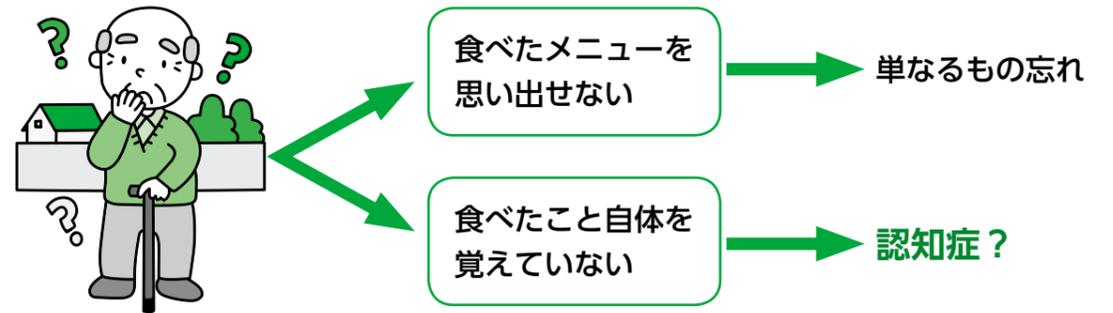
吉田書道教室

## 認知症について知っておきたい基礎知識

### 「単なるもの忘れ」と「認知症」はどうちがう？

歳をとると誰でも忘れっぽくなりますが、たとえば、食べたメニューを思い出せないのは、「単なるもの忘れ」です。

しかし、食べたこと自体を覚えていなければ、「認知症」の疑いがあります。



### 「認知症」って、どんな病気？

認知症とは、「脳や身体の病気が原因で記憶・判断力などの障害がおこり、普通の社会生活が困難になる状態」をいいますが、いくつかのタイプがあります。

#### 【アルツハイマー型認知症】

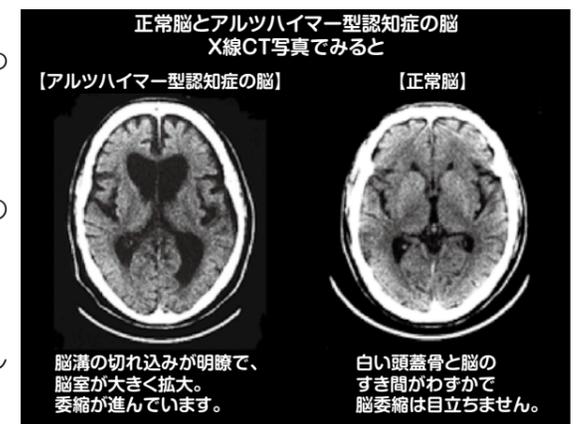
脳の神経細胞が減って脳が小さく萎縮してしまうために症状が出るタイプ

#### 【脳血管性認知症】

脳の血管が詰まったり破れたりして、その部分の脳の働きが悪くなるために症状が出るタイプ

#### 【その他の認知症】

レビー小体（異常な構造物）が大脳皮質にたまってしまふことによる「レビー小体型認知症」など



なお、<sup>のうしゅがん</sup>脳腫瘍やビタミン不足などによる病気で認知症の症状がみられることがあります。（認知症の約1割程度）

この場合は原因となる病気を治療すれば、治る、あるいは症状が軽くなる場合があります。これを見分けるためにも、早めにかかりつけ医に相談することが大切です。

### 「おや？」と思ったら相談を

認知症は徐々に進行する病気ですが、早めに症状にあった「治療と介護」を始めれば、進行がゆるやかになることがあり、認知症とともに穏やかに暮らしていくことができます。「ひよっとしたら…」と思ったら、当院総合相談窓口（本館1階）に相談ください。

雲南市立病院 総合相談窓口 ☎0854-43-2390

若者による地域課題解決をすすめる『若者チャレンジ』を紹介する

# うんなんの若チャレ▶▶▶▶▶

中野の里づくり委員会 福祉推進員  
音楽療法研究所と一代表

かねつきともこ  
**金築 朋子さん** 「豊かさ」を感じながら



—金築さんの活動について教えてください。

三刀屋町中野地区の福祉推進員として、主に地域で暮らしておられる65歳以上の方や未就学のお子さんを対象に福祉活動をしています。

個人事業では、音楽療法士として「音楽療法研究所と一」という屋号で活動をしています。音楽療法とは、リハビリの考え方に音楽をとり入れて、効果的に心身の健康づくりをする方法です。いきいきサロンや自主組織の介護予防講座、親子講座など雲南市内の様々な地域にお招きいただき、音楽療法をさせていただいています。福祉施設や病院では認知症予防として音楽療法をさせていただいています。

以前は、東京で音楽療法士の資格を持ちながら施設に勤務していましたが、生活に密着した健康づくりをもっと勉強したい、また、音楽療法がどのように仕事として生かせるか試してみたいという思いがありました。

—中野地区の印象はどうですか？

中野に来て2年が経とうとしています。それまでは東京で生活していましたが、島根にUターンして、ここで生活する人たちの素敵な思いをととても感じます。私は出雲市出身ですが、「ご縁だわね」ということで受け入れてくださった中野の皆さんに、本当に感謝しています。

音楽療法の勉強をするために上京しましたが、東京では、物が溢れているのに満たされない、常に消費しないと生きていけない事に苦しさを感しました。中野は本当に豊かだなと感じています。

—中野で感じる豊かさとはどんなものですか？

手前で作った野菜を食べる事ができるという安心感があります。また、美味しい食べ方も地域の方たちは本当によく知っておられます。自然のものを生かし、一から手間をかけて作ることの楽しさを知っておられる中野の皆さんをととても素敵だと思います。豊かな生き方を地域の方からもっともって学びたいと思っています。

—音楽療法に対する地域の方からの声はどうですか？

面白かったのは「歌はあたりさわりがなくていい」と言われたことですね(笑)。ゲームなどではどうしても勝ち負けがついたりしますが、音楽療法は気持ちよく歌うことやよく口をあけるとか、そういったことを大切にしています。

音楽療法をより生かすために、心理学を勉強してきました。中野の方がどんなことに困っておられるのか、本当に伝えたいことはなんなのかを考え、話しやすい相手になれることを心掛けています。

—活動の今後の展望などを教えてください。

中野地区では、最近若い人たちのグループの活動も活発になってきていると感じています。音楽をとおし、若い人から高齢者まで多世代の交流を作っていきたいと思っています。しめ縄づくりや神楽に若い人たちが参加している姿を見ると、年齢に関係なく、お互い興味のあることでつながりができそうだなと感じています。

中野で仕事をすることで、温かさをたくさん受け取ることができました。この素敵な感覚を発信していきたいと思っています。

## 乳幼児健診の問診票が変わります！

4月から母子保健法に基づく乳幼児健診について、子育て支援に視点をのいた問診票の大幅な見直しを行います。

乳幼児期の成長発達には個人差が大きく、お子さんの成長や子育てについて保護者の気がかりや不安があるものと思います。乳幼児健診は発達・発育や子育ての状況に応じたお子さんの健やかな成長を支援し、栄養・生活習慣・歯とお口の健康・子育てについて相談に応じます。健診は1時間半から2時間程度かかりますが、お子さんの発達の節目となる大切な健診です。必ず受診していただくようお願いいたします。



	4ヵ月児健診	10ヵ月児健診	1歳6ヵ月児健診	3歳児健診
ポイント	だっきょう 股関節脱臼の早期発見 親子の愛着形成	運動発達の確認 生活習慣の確立	行動や認知の発達 社会性の障がいにつながる状態への早期支援	視聴、聴覚、発達等の病気や障がいの早期発見早期支援
内容	計測・問診・診察・相談指導 離乳食集団指導【4ヵ月児】 歯科口腔集団指導【10ヵ月】	問診・計測・親子歯科診察・診察・相談指導 心理相談(希望者) 子育て相談【1歳6ヵ月児】 視力検査【3歳児】		

「生涯健康でいきいきと暮らす、小児期からの健康づくり」の基本理

### 連携・協力の10年を振り返る

平成18年4月に設立された身体教育医学研究所うんなん(以下「研究所」)は、4月8日(金)に設立10周年記念のフォーラムを開催することとなりました。(P.28に関連記事掲載)  
研究所は「高齢者福祉施設ケアポイントよしだ」での取り組みが前身となり、高齢者の自立度・介護予防の効果を上げることに成功した実績から、合併を機に、高齢化が進む雲南市全域に広めようと設立されました。

### 研究所設立10周年を迎えて

## こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

## Hello Everyone

国際交流員(CIR)の迷言コーナー



こんにちは、ダニエルです。

嘘をついてもいい日があるのを知っていますか？アメリカを含めて世界の多くの国では、4月1日はエイプリルフールです。個人レベルからラジオ局、テレビ局、大企業まで、その1日限りイタズラが風習になっています。

どんなイタズラをするかと言えば、イギリスのBBC(英国放送協会)は嘘のニュースを放送し、「テレビから匂いが送信できた」、「スパゲティが栽培できる植物が発明された」と数千人に信じ込ませました。

グーグル社も2004年から毎年イタズラをして、「月に研究センターを作り、求人している」と

## うんなんでしよう

発表しました。

近年、インターネットによって個人も多くの人にイタズラができるようになりました。

個人レベルでは、嘘をついて信じ込ませることができたら「April Fool's」「エイプリルフール」と叫ぶのが一般的です。例えば友達に「今日のテスト、緊張している。今までずっと勉強してきたけど、昨日の夜全然寝れなかった」とテストがあると思わせ、パニックにさせます。相手に「テスト忘れた！どうしようどうしよう!？」と思わせたら「エイプリルフール」と言います。

学校でも、大人になって会社でもイタズラあふれる一日…自分がイタズラされないように少し警戒しながら過ごしますが、その中でも面白いことが必ず起きるので、みんなが楽しみ、笑える日になります。



▲同僚のオフィスを風船でいっぱいにするイタズラ

### さらなる活動の発展に向かって

これまでの活動の成果を再確認するとともに、今後の健康づくりへの提言を行う中で、一人でも多くの皆さんが健康でいきいきと過ごせるよう、さらなる発展を期すこととしています。

市民の皆さんには、当日の「身体活動促進フォーラムうんなん」開催場に是非お越しいただき、研究所の取り組みに一層のご理解をいただきながら、日頃の健康づくりのきっかけにしてもらえることを期待しています。

身体教育医学研究所うんなん  
☎0854-4919050



健康教室の様子



**おめでとう  
ごぞうます**

◎平成27年度島根県スポーツ  
功労者表彰  
妹尾幸二さん(三刀屋町)

**ありがとうございました**

雲南市および関係施設に次  
のご寄附をいただきました。  
厚くお礼申し上げます。

◎雲南市  
車椅子  
ティーエスアルフレッサ株式会社  
四点杖

「小さな親切」運動山陰本部  
ふるさと納税  
山崎富男さん(広島安芸郡熊野町)  
佐藤和紀さん(広島県呉市)  
太田憲二さん(広島県広島市)

**みとや病後児保育  
室開設**

子ども政策課  
☎08544401044

子育てと就労の両立を支援  
するため、病後回復期のお子  
さんを一時的に預かる病後児

8時から18時まで  
【利用料金】  
1回1500円(食事なし  
の場合は1200円)  
【問い合わせ先】  
みとや病後児保育室  
☎08544455001  
(4月1日から受付開始)

**【利用開始日】**  
4月7日(木)から利用可  
能予定  
※1日から開設しますが、準  
備の都合上、児童の受け入  
れは7日ごろになる予定で  
す。

**【対象児童】**  
保護者の勤務等の都合によ  
り家庭での保育が困難な場合  
で、かかりつけ医が病後児保  
育に適合すると判断した乳幼  
児から小学校6年生までの児  
童とします。

**【定員】**  
2人

**【利用できる日】**  
月曜日から金曜日まで(た  
だし、祝日、年末・年始は除く)  
【利用できる時間】

1回2時間程度  
【会場】各健康福祉センター  
【利用料】無料

③「ここに」栄養教室」  
(栄養の項目で特定高齢者  
に該当した方)

**【内容】**  
管理栄養士等による自宅で  
実践しやすい食生活の工夫な  
どの栄養指導

**【期間】** 随時  
**【会場】** 自宅または各健康福祉セン  
ター

**【利用料】** 無料

**◆はつらつテイサービス**  
健康チェックや、運動・口  
腔機能向上や栄養改善を総合  
的に指導

**【期間】** 通年(月3回)  
**【会場】** 各交流センター等(自宅か  
ら会場までは送迎あり)

**【利用料】** 1回1000円  
(送迎・昼食代を含む)

教室への参加希望・詳細に  
ついては、地域包括支援セン  
ターまたは各総合センター市  
民福祉課へ問い合わせくださ  
い。

08時から18時まで  
【利用料金】  
1回1500円(食事なし  
の場合は1200円)  
【問い合わせ先】  
みとや病後児保育室  
☎08544455001  
(4月1日から受付開始)

**【利用開始日】**  
4月7日(木)から利用可  
能予定  
※1日から開設しますが、準  
備の都合上、児童の受け入  
れは7日ごろになる予定で  
す。

**【対象児童】**  
保護者の勤務等の都合によ  
り家庭での保育が困難な場合  
で、かかりつけ医が病後児保  
育に適合すると判断した乳幼  
児から小学校6年生までの児  
童とします。

**【定員】**  
2人

**【利用できる日】**  
月曜日から金曜日まで(た  
だし、祝日、年末・年始は除く)  
【利用できる時間】

1回2時間程度  
【会場】各健康福祉センター  
【利用料】無料

③「ここに」栄養教室」  
(栄養の項目で特定高齢者  
に該当した方)

**【内容】**  
管理栄養士等による自宅で  
実践しやすい食生活の工夫な  
どの栄養指導

**【期間】** 随時  
**【会場】** 自宅または各健康福祉セン  
ター

**【利用開始日】**  
4月7日(木)から利用可  
能予定  
※1日から開設しますが、準  
備の都合上、児童の受け入  
れは7日ごろになる予定で  
す。

**【対象児童】**  
保護者の勤務等の都合によ  
り家庭での保育が困難な場合  
で、かかりつけ医が病後児保  
育に適合すると判断した乳幼  
児から小学校6年生までの児  
童とします。

**【定員】**  
2人

**【利用できる日】**  
月曜日から金曜日まで(た  
だし、祝日、年末・年始は除く)  
【利用できる時間】

1回2時間程度  
【会場】各健康福祉センター  
【利用料】無料

③「ここに」栄養教室」  
(栄養の項目で特定高齢者  
に該当した方)

**【内容】**  
管理栄養士等による自宅で  
実践しやすい食生活の工夫な  
どの栄養指導

**【期間】** 随時  
**【会場】** 自宅または各健康福祉セン  
ター

**【利用料】** 無料

**◆はつらつテイサービス**  
健康チェックや、運動・口  
腔機能向上や栄養改善を総合  
的に指導

**【期間】** 通年(月3回)  
**【会場】** 各交流センター等(自宅か  
ら会場までは送迎あり)

**【利用料】** 1回1000円  
(送迎・昼食代を含む)

教室への参加希望・詳細に  
ついては、地域包括支援セン  
ターまたは各総合センター市  
民福祉課へ問い合わせくださ  
い。

08時から18時まで  
【利用料金】  
1回1500円(食事なし  
の場合は1200円)  
【問い合わせ先】  
みとや病後児保育室  
☎08544455001  
(4月1日から受付開始)

**【利用開始日】**  
4月7日(木)から利用可  
能予定  
※1日から開設しますが、準  
備の都合上、児童の受け入  
れは7日ごろになる予定で  
す。

**【対象児童】**  
保護者の勤務等の都合によ  
り家庭での保育が困難な場合  
で、かかりつけ医が病後児保  
育に適合すると判断した乳幼  
児から小学校6年生までの児  
童とします。

**【定員】**  
2人

**【利用できる日】**  
月曜日から金曜日まで(た  
だし、祝日、年末・年始は除く)  
【利用できる時間】

1回2時間程度  
【会場】各健康福祉センター  
【利用料】無料

③「ここに」栄養教室」  
(栄養の項目で特定高齢者  
に該当した方)

**【内容】**  
管理栄養士等による自宅で  
実践しやすい食生活の工夫な  
どの栄養指導

**【利用開始日】**  
4月7日(木)から利用可  
能予定  
※1日から開設しますが、準  
備の都合上、児童の受け入  
れは7日ごろになる予定で  
す。

**【対象児童】**  
保護者の勤務等の都合によ  
り家庭での保育が困難な場合  
で、かかりつけ医が病後児保  
育に適合すると判断した乳幼  
児から小学校6年生までの児  
童とします。

**【定員】**  
2人

**【利用できる日】**  
月曜日から金曜日まで(た  
だし、祝日、年末・年始は除く)  
【利用できる時間】

1回2時間程度  
【会場】各健康福祉センター  
【利用料】無料

③「ここに」栄養教室」  
(栄養の項目で特定高齢者  
に該当した方)

**【内容】**  
管理栄養士等による自宅で  
実践しやすい食生活の工夫な  
どの栄養指導

**【期間】** 随時  
**【会場】** 自宅または各健康福祉セン  
ター

**【利用料】** 無料

**◆はつらつテイサービス**  
健康チェックや、運動・口  
腔機能向上や栄養改善を総合  
的に指導

**【期間】** 通年(月3回)  
**【会場】** 各交流センター等(自宅か  
ら会場までは送迎あり)

**【利用料】** 1回1000円  
(送迎・昼食代を含む)

教室への参加希望・詳細に  
ついては、地域包括支援セン  
ターまたは各総合センター市  
民福祉課へ問い合わせくださ  
い。

08時から18時まで  
【利用料金】  
1回1500円(食事なし  
の場合は1200円)  
【問い合わせ先】  
みとや病後児保育室  
☎08544455001  
(4月1日から受付開始)

**【利用開始日】**  
4月7日(木)から利用可  
能予定  
※1日から開設しますが、準  
備の都合上、児童の受け入  
れは7日ごろになる予定で  
す。

**【対象児童】**  
保護者の勤務等の都合によ  
り家庭での保育が困難な場合  
で、かかりつけ医が病後児保  
育に適合すると判断した乳幼  
児から小学校6年生までの児  
童とします。

**【定員】**  
2人

**【利用できる日】**  
月曜日から金曜日まで(た  
だし、祝日、年末・年始は除く)  
【利用できる時間】

1回2時間程度  
【会場】各健康福祉センター  
【利用料】無料

③「ここに」栄養教室」  
(栄養の項目で特定高齢者  
に該当した方)

**【内容】**  
管理栄養士等による自宅で  
実践しやすい食生活の工夫な  
どの栄養指導

**【利用開始日】**  
4月7日(木)から利用可  
能予定  
※1日から開設しますが、準  
備の都合上、児童の受け入  
れは7日ごろになる予定で  
す。

**【対象児童】**  
保護者の勤務等の都合によ  
り家庭での保育が困難な場合  
で、かかりつけ医が病後児保  
育に適合すると判断した乳幼  
児から小学校6年生までの児  
童とします。

**【定員】**  
2人

**【利用できる日】**  
月曜日から金曜日まで(た  
だし、祝日、年末・年始は除く)  
【利用できる時間】

1回2時間程度  
【会場】各健康福祉センター  
【利用料】無料

③「ここに」栄養教室」  
(栄養の項目で特定高齢者  
に該当した方)

**【内容】**  
管理栄養士等による自宅で  
実践しやすい食生活の工夫な  
どの栄養指導

**【期間】** 随時  
**【会場】** 自宅または各健康福祉セン  
ター

**【利用料】** 無料

**◆はつらつテイサービス**  
健康チェックや、運動・口  
腔機能向上や栄養改善を総合  
的に指導

**【期間】** 通年(月3回)  
**【会場】** 各交流センター等(自宅か  
ら会場までは送迎あり)

**【利用料】** 1回1000円  
(送迎・昼食代を含む)

教室への参加希望・詳細に  
ついては、地域包括支援セン  
ターまたは各総合センター市  
民福祉課へ問い合わせくださ  
い。

08時から18時まで  
【利用料金】  
1回1500円(食事なし  
の場合は1200円)  
【問い合わせ先】  
みとや病後児保育室  
☎08544455001  
(4月1日から受付開始)

**【利用開始日】**  
4月7日(木)から利用可  
能予定  
※1日から開設しますが、準  
備の都合上、児童の受け入  
れは7日ごろになる予定で  
す。

**【対象児童】**  
保護者の勤務等の都合によ  
り家庭での保育が困難な場合  
で、かかりつけ医が病後児保  
育に適合すると判断した乳幼  
児から小学校6年生までの児  
童とします。

**【定員】**  
2人

**【利用できる日】**  
月曜日から金曜日まで(た  
だし、祝日、年末・年始は除く)  
【利用できる時間】

1回2時間程度  
【会場】各健康福祉センター  
【利用料】無料

③「ここに」栄養教室」  
(栄養の項目で特定高齢者  
に該当した方)

**【内容】**  
管理栄養士等による自宅で  
実践しやすい食生活の工夫な  
どの栄養指導

## 野焼きの禁止

環境政策課

☎0854・40・1033

野焼き（野外焼却）は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。ドラム缶等での焼却や、法令で定められた構造基準を満たさない焼却炉でごみを燃やすことも「野焼き」になります。野焼きは廃棄物の不適正処理であり、焼却温度が低いため燃やすものによってはダイオキシンなどの有害物質が発生し、人の健康や自然環境に深刻な影響を与えます。家庭ごみは、ごみの収集に出すようにしてください。ただし、次の場合に行う野焼きは例外とされていますが、時間帯や風向きなどに注意するなど、付近への十分な配慮が必要です。また、家庭ごみを一緒に焼却することはできません。

① 農業、林業または漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる場合

② 震災、風水害、火災、凍害その他の災害の予防、応急対策または復旧のために必要な場合

③ 風俗習慣上または宗教上の

## 4月23日は子ども読書の日

社会教育課

☎0854・40・1073

「子どもの読書活動の推進に関する法律」（2001年）により、子ども読書の日が制定されています。

「子ども読書の日」の目的

- ・国民の間に広く子ども読書活動についての理解と関心を深める。
- ・子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める。

各市立図書館では、この「子ども読書の日」にちなんで図書展示などを行います。これを機会に図書館に行ってみませんか。詳しくは、各市立図書館へ問い合わせください。

各館の電話番号や休館日は、図書館日より（34ページ）をご覧ください。

## 市営・県営住宅の入居者募集

建築住宅課

☎0854・40・1065

◆市営住宅空家入居者

【募集期間】

4月5日（火）から4月12日（火）17時締切

行事を行うために必要な場合（とんど祭り等）

④ たき火その他日常生活を営むうえで通常行われる場合であって軽微なもの

⑤ 国または地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な場合

なお、違反した場合は、5年以下の懲役または1000万円以下の罰金（またはその併科）が課せられます。

## ため池の整備

農林土木課

☎0854・40・1053

ため池の修繕・廃止について要望がありましたら農林土木課へ連絡をお願いします。詳しい内容については、農林土木課へ問い合わせいただくか、市のホームページをご覧ください。

## 雲南市森林バイオマスエネルギー事業

農林振興課

☎0854・40・1051

山林で未利用となっている間伐材などを搬出、収集する「市民参加型収集運搬システム事業」について、平成27年度は約300人の登録者の皆

さんにより、合計1224トンの林地残材を集めていただきました。林地残材の収集にご協力いただきありがとうございます。

収集された林地残材はチップに加工され、市内4つの公施設で給湯や空調用のエネルギーとして活用されています。

今年度も林地残材の目標収集量を1500トンに設定し事業の推進を図っていく計画です。

この市民参加型収集運搬システムに登録いただくための登録者講習会を下記のとおり計画しておりますので、多数の参加をお待ちしています。

## 【登録者講習会開催予定】

- 第1回 6月4日（土）
- 第2回 6月5日（日）
- 第3回 7月23日（土）
- 第4回 7月24日（日）
- 第5回 11月19日（土）
- 第6回 11月20日（日）

※市民参加型収集運搬システムへの参加には登録者講習会の受講が要件となります。

講習会の詳細につきましては別途お知らせします。

## 高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種

【問】健康づくり政策課 ☎0854-40-1045

平成28年度（4月1日から平成29年3月31日）の定期接種を次のとおり実施します。

【接種対象者】雲南市内に住民登録があり、次のいずれかの要件を満たしている方

(1) 平成28年度 節目年齢該当者

対象者	生年月日
65歳となる方	昭和26年4月2日生～昭和27年4月1日生
70歳となる方	昭和21年4月2日生～昭和22年4月1日生
75歳となる方	昭和16年4月2日生～昭和17年4月1日生
80歳となる方	昭和11年4月2日生～昭和12年4月1日生
85歳となる方	昭和6年4月2日生～昭和7年4月1日生
90歳となる方	大正15年4月2日生～昭和2年4月1日生
95歳となる方	大正10年4月2日生～大正11年4月1日生
100歳となる方	大正5年4月2日生～大正6年4月1日生



(2) 60歳から65歳未満の方（接種日年齢）で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障がいやヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある方

【接種回数】1回

【接種方法】雲南市と契約している医療機関で接種

※接種できる医療機関は4月末に全戸に配布する「平成28年度雲南市成人健診のしおり」で確認してください。

【自己負担金】3,000円（生活保護を受けている方は無料で接種ができます）

【持参するもの】健康保険証、自己負担金

※高齢者肺炎球菌予防接種予診票は医療機関にあります。

ただし、すでに肺炎球菌ワクチン（ニューモバックスNP）を接種したことがある方は対象とはなりません。また、現時点では、定期の予防接種を受ける機会は、平成30年度までの該当する年度のみとなります。

## いきいき運動川柳入選作品決定！

【問】身体教育医学研究所うなん ☎0854-49-9050

### いきいき運動川柳入選作品

【最優秀賞】

「あちこちを 伸ばして命 また延ばす」  
（三刀屋町 64歳 女性）

【優秀賞】（3点）

「ガラス窓 映るメタボに 目をそらす」  
（吉田町 68歳 女性）

「息切れも 数えて欲しい 歩数計」  
（大東町 75歳 男性）

「ウォーキング 気分は足より 遙か先」  
（大東町 75歳 男性）

### ～さまざまな広報媒体で活用します～

これら入選作品については、今後さまざまな広報媒体に活用し、運動（体を動かすこと）の大切さを伝えていくこととしています。平成28年度以降も引き続き実施していく予定ですので、今後たくさんの方からの応募をお待ちしています。

## 国民健康保険の資格取得・喪失の届出を!

【問】市民生活課 ☎0854-40-1031

4月は就職、離職、転出等で国民健康保険の資格の取得や喪失が最も多くなる時期です。

特に就職、離職に伴う国民健康保険の手続きを忘れられることが多くあります。

これまで会社の健康保険に加入されていた方が離職した場合は、取得手続きが必要です。また、国民健康保険に加入されていた方が就職等により会社の健康保険に加入された場合は、国民健康保険の喪失手続きが必要です。忘れずに手続きを行ってください。

### 国民健康保険 こんなときは届出を!

	こんなとき	届出に必要なもの
資格取得・変更	他の市区町村から転入してきた	他の市区町村の転出証明書、印鑑
	職場の健康保険をやめた	職場の健康保険をやめた証明書、印鑑
	職場の健康保険の被扶養者から外れた	被扶養者でない理由の証明書、印鑑
	子どもが生まれた	保険証、母子健康手帳、印鑑
	同じ市区町村内で住所が変わった 世帯主や氏名が変わった 世帯が分かれたり、一緒になった	保険証、印鑑
	修学のために別に住所を定める	保険証、在学証明書、印鑑
資格喪失	生活保護を受けなくなった	保護廃止決定通知書、印鑑
	外国籍の方が加入する	外国人登録証明書
	他の市区町村に転出する	保険証、印鑑
	職場の健康保険に加入した 職場の健康保険の被扶養者になった	国保と職場の健康保険の両方の保険証（未交付の場合は加入を証明するもの）、印鑑
	国保の被保険者が死亡した	保険証、死亡を証明するもの、印鑑
	生活保護を受けるようになった 外国籍の方がやめる	保険証、保護開始決定通知書、印鑑 保険証、外国人登録証明書

※平成28年1月からマイナンバーの利用開始に伴い、国民健康保険の手続きで、届出書や申請書に個人番号の記入と本人確認が必要となります。

### 4月から入院時の食事が変わります

◇入院時の食事代は、食事療養にかかる費用の額から、標準負担額を控除した額を国保が負担します。4月から、市民税課税世帯の標準負担額が引き上げられます。ただし、市民税非課税世帯、指定難病および小児慢性特定疾病児童等の標準負担額は据え置かれます。

区分	平成28年3月まで	平成28年4月以降
	標準負担額(1食)	標準負担額(1食)
市民税課税世帯	260円	360円
市民税非課税世帯	90日までの入院	変更なし
	90日を超える入院	
	所得が一定基準に満たない世帯※	

※世帯主と国保加入者の各収入金額から、必要経費・控除額を差し引いた所得がいずれも0円となる世帯で70歳以上の方

### 交通事故にあったとき

交通事故などの第三者行為でけがなどをした場合も国保で医療を受けることができます。国保で治療を受けた場合は、必ず「第三者行為による傷病届」を提出してください。ただし、加害者から治療費を受け取ったり、示談を済ませたりすると国保が使えなくなります。示談の前に必ず相談してください。

毎月第3日曜日は  
**うんなん家庭の日**  
雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!  
**4月は17日**  
社会教育課 ☎0854-40-1073

産業推進課  
☎0854-40-1052  
ポリテクセンター島根では「CADオペレーション科」、「金属加工科」、「住宅リフォーム技術科」の受講生を募集します。  
【対象】 求職者の方  
【募集期間】 5月2日(月)から6月6日(月)まで  
【説明・見学会】 5月9日(月)、5月23日(月)、6月3日(金)  
【訓練期間】 7月5日(火)から12月27日(火)まで

公共職業訓練「7月期受講生」募集

【問い合わせ先】  
ポリテクセンター島根  
☎0852-312309  
http://www.joymate.or.jp/

産業推進課  
☎0854-40-1052  
県と市町村が中小企業で働く人に、大企業並みの福利厚生を提供することを目的として設立した法人です。一人につき、月額1000円の会費でさまざまなサービスを受けることができます。  
※各種検診に補助があります。  
※魅力ある旅行ツアーに格安料金で参加できます。  
※お祝いごと、ご不幸があったときには、慶弔給付金をお支払いします。  
※宿泊施設、スポーツ施設、レジャー施設など提携施設で割引が受けられます。  
※コンサートなどのチケットを割引あっせんします。  
【問い合わせ先】  
ジョイメイトしまね  
☎0852-286555  
http://www.joymate.or.jp/

【問い合わせ先】  
ポリテクセンター島根  
☎0852-312309

【日時・場所】  
4月27日(水)  
ハローワーク雲南  
13時から16時まで  
(毎月の第4水曜日開催)  
【対象者】  
15歳から概ね40歳まで  
【問い合わせ先】  
しまね東部若者サポートステーション(サポステ松江)  
☎0852-337710

産業推進課  
☎0854-40-1052  
しまね東部若者サポートステーションでは、働くことに悩みを抱える若年者の自立に向けて、心理カウンセリングやキャリアアカウンセリングなどを実施します。  
本人はもちろん、保護者や家族の方、関係機関の方々からの相談も受け付けます。相談は無料ですが、事前予約が必要です。

しまね東部若者サポートステーション雲南出張相談会

## 電力小売全面自由化 本年4月1日スタート

正しく知って、よく検討!電力小売全面自由化の5つの誤解

- 誤解1 停電が起る!?**  
今までと変わりません!  
小売契約先によって、電気そのものの品質は変わりません。系統全体で供給バランスは維持されます。
- 誤解2 新たに電線が必要!?**  
既存の送電線・配電線を經由して電気が送られます!  
新しく電線が引かれることはありません。
- 誤解3 3月中に契約が必要!?**  
あわてて契約する必要はありません!  
切替えの契約をしない場合は、現在の電力会社から電気が供給されます。
- 誤解4 クーリング・オフはできない!?**  
訪問販売・電話勧誘販売で料金の申込みをした場合、8日以内であればクーリング・オフができます!  
※法定営業時間外に申込みした場合は別途要します。
- 誤解5 スマートメーターは有料!?**  
自由化に伴って消費者が新たな機器の購入等を求められることはありません。  
※消費者の希望によりスマートメーター設置料の要否を、メーカーごとの3ヵ月ごとの費用負担割合に振り分けます。

電力小売自由化について知りたいときは 契約トラブルやクーリング・オフ等の相談

電力自由化専用ナビダイヤル 0570-028-555 (土日祝日、年末年始を除く)  
電話受付時間 9:00~18:00 (確認できる!)

消費者ホットライン 188  
電話番号3桁を押してください。お近くの自治体の窓口を案内します。  
説明と契約内容が違う気がする...  
クーリング・オフの仕方を知りたい

問い合わせ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123

## 雲南市観光振興計画を策定

【問】商工観光課 ☎0854-40-1054

雲南市の多様な観光資源を活用して、観光消費額を伸ばしていくことを目的に、観光関係者や市民が一体となって取り組む観光振興の重点戦略をまとめた「雲南市観光振興計画」を策定しました。

本計画の策定にあたっては雲南市観光振興計画策定委員会およびワーキング部会を設置し、既存事業のチェックや分析手法に加え、来訪者アンケート調査の結果も参考にしながら議論を重ねました。

### 雲南市観光振興計画の概要

【計画期間】平成28年度から32年度までの5年間

【基本理念】みんなで挑戦！雲南のほんものを活かした

地域が潤う観光まちづくり

#### 【8つの重点戦略】

- (1) 雲南市観光振興会議と観光マーケティングチームの設置
- (2) 市民を巻き込んだ観光まちづくりの推進
- (3) 「たたら」への追い風を活かした観光地づくり
- (4) 日本版DMO※をめざした観光協会の機能強化
- (5) マーケティング手法を活用した情報発信
- (6) アクセスの良さを活かした観光ルート開発
- (7) 道の駅等の目的地化、中心市街地の活性化、アウトドア施設等の活用
- (8) 産業や地域の取り組みを活かした新たな観光推進

※日本版DMO

欧米にある「DMO (Destination Marketing / Management Organization の略)」と呼ばれる組織を参考として考案されたもので、観光庁が各地で設立を促進している観光マネジメントを担う専門組織。



委員会の様子



ワーキング部会の様子

### 【基本理念】

みんなで挑戦！  
雲南のほんものを活かした  
地域が潤う観光まちづくり

#### 8つの重点戦略

#### ● 仕組み作りのアクション

- ① 観光振興会議と観光マーケティングチームの設置

#### ● 観光まちづくりへのアクション

- ② 市民を巻き込んだ観光まちづくりの推進
- ③ 「たたら」への追い風を活かした観光地づくり
- ④ 日本版DMOをめざした観光協会の機能強化

#### ● 稼ぐためのアクション

- ⑤ マーケティング手法を取り入れた情報発信
- ⑥ アクセスの良さを活かした観光ルート開発
- ⑦ 道の駅等の目的地化、中心市街地の活性化、アウトドア施設等の活用
- ⑧ 産業や地域の取り組みを活かした新たな観光推進

地域経済の活性化  
総合計画の目標達成

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

### 小規模企業共済制度

商工観光課

☎0854-40-1054

小規模企業共済制度は、小規模企業の経営者のための退職金制度です。掛金は毎年、全額所得控除となるため節税効果があります。

詳細は、商工会、青色申告会、金融機関などの窓口へ問い合わせください。

<http://www.snrj.go.jp/skyosai/>

#### 【コールセンター】

☎050-55417171

(平日：9時から19時まで、土曜：10時から15時まで)

### 100年先も誇れる森づくり記念植樹

地域振興課

☎0854-40-1013

3月6日(日)、さくらおろち湖ポート競技施設周辺でササベザクラの記念植樹が行われました。参加された方は、次のとおりです。

須山紀和さん(三刀屋町) つわもの会(吾郷廣幸さん) 公益財団法人 奥出雲多根自然博物館(宇田川和義さん) ( )内は団体の代表者名

### 狂犬病予防集合注射

環境政策課

☎0854-40-1033

犬を飼育するときは、狂犬病予防法に基づき、市へ登録しなければなりません。また、飼いは狂犬病予防注射を毎年受けさせる義務があります。

平成28年度の集合注射の日程は次のとおりですので、ご都合をつけてお出かけください。

時間・場所は、市ホームページに掲載します。また、飼い主の方へは別途ハガキにより案内します。

町名	実施日
大東町	4月25日(月)、26日(火)、28日(木) 5月2日(月)
加茂町	4月21日(木)、22日(金)
木次町	5月12日(木)、13日(金)
三刀屋町	5月16日(月)、17日(火)
吉田町	4月18日(月)、19日(火)
掛合町	4月14日(木)、15日(金)

## 「身体活動促進フォーラム in うんなん」を開催します！

【問】身体教育医学研究所うんなん ☎0854-49-9050

身体教育医学研究所うんなんは、4月で設立10周年を迎えます。平成18年4月の設立からの10年間の活動を振り返るとともに、今後の取り組みについての提言を行う「身体活動促進フォーラム in うんなん」を次のとおり開催します。多くの皆さんの来場をお待ちしています(P20に関連記事掲載)。

【日時】4月8日(金) 13:20～16:50 (受付12:40～)

【場所】木次経済文化会館チェリヴァホール 2階ホール

【内容】テーマ「地域で育む健康長寿～研究所の10年の歩みと今後の展望～」

事例発表(高齢者の身体活動、幼児期の運動あそび、地域運動指導員)

記念講演 講師：成田真由美さん(パラリンピック競泳金メダリスト)

演題：「自分の可能性を求めて」

パネルディスカッション テーマ「健やかなからだを育む」

コーディネーター：武藤芳照さん(日体大総合研究所長、雲南市名誉顧問)

パネリスト：坂本弘さん(元オリンピック競泳選手、加茂町出身)

錦織弘子さん(雲南市地域運動指導員)

武永恭子さん(雲南市立西幼稚園長)

成田真由美さん(講演講師)

【参加費】無料



コーディネーター  
武藤芳照さん



講演講師  
成田真由美さん

## 税金等の納付は便利で確実な口座振替で!!

【問】債権管理対策課 ☎0854-40-1035

税金や保険料等の納付は便利な口座振替をおすすめしています。納め忘れがなく、毎月金融機関へ行く必要がありません。また、納付額が通帳に記載されるため、納付記録にもなります。

### ☆口座振替の手続きは、取り扱い金融機関の窓口でできます

○必要なもの・・・①預貯金通帳 ②通帳届出印  
(口座振替依頼書は、市内の取り扱い金融機関に備えてあります。)

【毎月の納期】振替日は毎月末日(今年12月の振替日は26日)再振替は翌月15日。  
ただし、金融機関が休業日に当たるときは翌営業日。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
毎月分(料)※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市 県 民 税			○		○		○			○		
固 定 資 産 税		○		○					○		○	
軽 自 動 車 税		○										
国 民 健 康 保 険 料				○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療保険料				○	○	○	○	○	○	○	○	○

※毎月分(料)・・・保育所保育料・認定こども園保育料、幼稚園保育料、学校給食費、住宅使用料、上・下水道料

【注意】口座の預貯金残高が不足していると振替ができませんので、預貯金残高に注意してください。  
軽自動車を取得された方など、新たに税金が発生する方はお早めに手続きをお願いします。  
手続きが遅れると次の期からの引き取りとなります。

今回は木次町の方々の感謝の手紙です。

日本一短い

# 感謝の手紙

vol.60

校長先生へ  
いつも朝から学校の前に、あいさつして下さり、ありがとうございます。おかげで気持ちよく学校に行けます。

見守り隊の方へ  
雨の日、雪の日、どんなときでも私たちのために立っていてくださってありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

お母さんへ  
いつもりょうりをつくってくれてありがとうございます。ぼくも、おにぎりやタマゴやきをつくるね。毎日仕事がんばってね。

## 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

## 里熊大橋の4車線化が完成

【問】都市計画課 ☎0854-40-1064

里熊大橋を含む国道54号延長0.5km区間(三刀屋町下熊谷～木次町里方)が3月26日(土)に4車線化し開通しました。

この区間は、斐伊川に架かる里熊大橋に2車線の橋が増設され、雲南市役所前までが4車線化になりました。さらに里熊大橋交差点への右折レーンが新設され、里方交差点の形状が改良されました。

これにより、里熊大橋周辺の渋滞が緩和されスムーズな交通が確保されます。また、渋滞時に多く発生していた追突事故の減少が期待されます。



### 交差点形状の変更

#### 【里熊大橋交差点】

4車線に拡幅し、右折レーンを設置したことによって、渋滞の緩和が期待できます。



※県道にも右折レーンが設置され、スムーズな交通が確保されます。

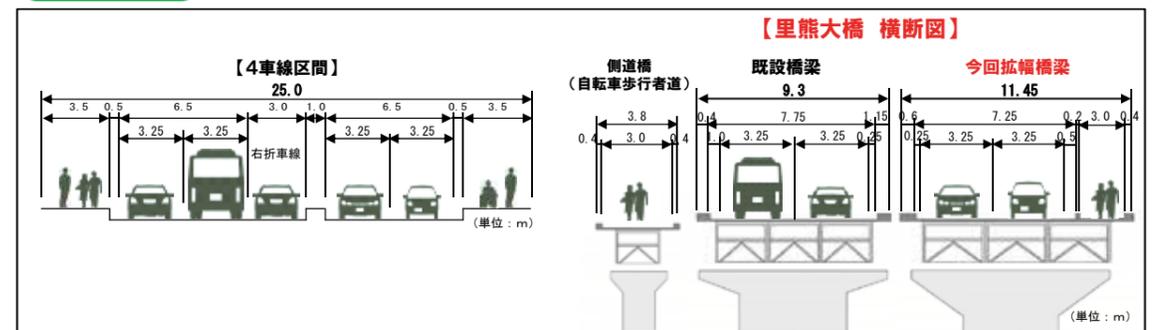
#### 【里方交差点】

変形交差点の改良と右折レーンの設置によって、交差点内における安全性の確保が期待できます。



※県道・市道にも右折レーンが設置され、スムーズな交通が確保されます。

### 標準横断面



広告枠

広告枠

広告枠

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。広告内容は市が推奨するものではありません。

CHALLENGEDAY

# チャレンジデー2016 5月25日(水)

## 開催!

腕をのばいて! 足ものばいて、  
だれんもで運動さーこい!  
チャレンジデーだよ!

チャレンジデーとは?



チャレンジデーは「運動やスポーツの楽しさを知ってもらいたい」、「みんなで運動をすることで仲間づくりをしてもらいたい」という願いから全国で行われているスポーツイベントです。毎年5月の最後の水曜日に実施され、期間中に15分以上何か運動をしてもらい、参加する市町村ごとに参加率を競い合います。昨年の雲南市の参加率は58.4%でした。(参加人数は23,905人)



どんなことをすればいいの?

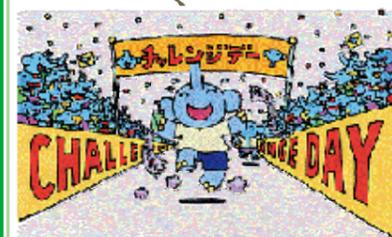


今年のチャレンジデーは5月25日(水)です。午前0時~夜9時までの間に、市内の各地で行われているイベントに参加したり、家庭でまたは仲間と一緒に、15分以上の運動を行ってください。「運動」と言ってもスポーツだけではなく、雑巾がけやゴミ拾いなどの清掃活動やラジオ体操、ダンスなども運動です。

今回の対戦相手が発表されました。

**「北秋田市 VS 南さつま市 VS 雲南市」**

三つどもえの対戦となります。楽しみも3倍! がんばりましょう!



# 15 min.

## みんなでやろこい! チャレンジデー

【問】雲南市チャレンジデー実行委員会事務局  
(雲南市教育委員会社会教育課内)  
☎0854-40-1073

## 4月の健診・教室など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
三刀屋子育て支援センター	4日(月)	9:30～
掛合子育て支援センター	6日(水)	
加茂子育て支援センター	18日(月)	
木次子育て支援センター	22日(金)	
地域福祉センターおおぎ	28日(木)	
◆妊婦サロン		
木次子育て支援センター	22日(金)	10:00～
◆離乳食教室		
加茂健康福祉センター	12日(火)	9:30～
◆両親学級 参加料：500円		
加茂健康福祉センター	23日(土)	14:00～16:00

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	4日(月)	19:00～21:00
吉田ふる里センター	7日(木)	
大東地域交流センター	12日(火)	
下熊谷交流センター	18日(月)	
掛合まめなかセンター	20日(水)	
三刀屋健康福祉センター	29日(金)	



※内容、場所、日時の順に記載。  
市外局番は記載のないものは  
いずれも0854です。

◆乳幼児健診			
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	7日(木) 13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	28日(木) 13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	14日(木) 13:00～(1歳6ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	20日(水) 13:00～(3歳児)

◆その他相談			
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	7日(木)	10:00～15:00
【問】地域包括支援センター ☎40-1043			
こころの健康&もの忘れ相談		13日(水)	13:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642			
ひとり親家庭法律相談 いきいきプラザしまね		13日(水)	13:30～15:30
【問】一般財団法人島根県母子寡婦福祉連合会 ☎0852-32-5920			
雲南サロン「陽だまり」		14日(木) 28日(木)	10:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9638			
難病サロン「ひまわり」		15日(金)	13:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9638			
アルコールによる困りごと相談		18日(月)	13:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642			
交通事故巡回相談	出雲市役所	21日(木)	9:00～15:00
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102			
こころのサロン「つくし」		22日(金)	10:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642			
難病サロン	しまね難病相談支援センター	28日(木)	13:30～15:30
【問】しまね難病相談支援センター ☎0853-24-8510			

【問】うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	6日、13日、20日、27日(水)	10:00～15:00
	Aコープきすき店2F	23日(土)	10:00～13:00



## H ZETTRIO「WONDERFUL FLIGHT TOUR 2016 ～ Acoustic & Electric ～」島根公演

話題のJAZZユニット「H ZETTRIO」がチェリヴァホールに初登場！大人から子どもまで夢中になる、ユーモアたっぷりだとびつきりカッコイイライブパフォーマンスを、ぜひご体感ください！！

**とき** 4月6日(水) 18:30開場、19:00開演  
**ところ** 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)  
**入場料** 【全席指定・税込】

S席：一般4,500円、高校生以下3,000円  
A席：一般3,500円、高校生以下2,000円  
※3歳以下入場不可 ※4歳以上チケット必要

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155



©2015「はなちゃんのみそ汁」フィルムパートナーズ

## チェリヴァシアター 『はなちゃんのみそ汁』

**とき** 4月30日(土) ①14:00～ ②18:30～  
**ところ** 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)  
**入場料** 【前売・税込】ペア1,500円(前売・シアター会員様限定)  
一般1,300円、会員1,000円、シニア・小中高生500円(当日各200円増)

わたしたちをつなぐ、おいしくてあったかい記憶。がんでこの世を去った千恵、33歳。5歳の娘と夫、愛する人へ伝えたい、いのちのメッセージ。

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

## 4月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東 教室・相談			
大東子育て支援センター(おおぞら保育園2階)	子育て相談	8日(金)、22日(金)	10:00～17:00
	赤ちゃん教室「みんなよろしくね」(おおぞら保育園園童様)	12日(火)	9:30～11:30
地域福祉センターおおぎ	子育て教室「いっしょに遊ぼう」(おおぞら保育園園童様)	14日(木)	9:30～11:30
	育児相談	28日(木)	9:30～11:00
子育てサロン			
木馬(おおぎ)		毎週火・木曜日	9:30～15:30
ほかほかひろば(幡屋交流センター)		4日(月)	9:30～11:30
ぽっぽ(佐世交流センター)		14日(木)	9:30～11:30
うしお(海潮交流センター)		15日(金)	9:30～11:30
保育園開放日			
おおぞら保育園	毎日 試食は金曜のみ	試食の予約：当日9:00まで	
問い合わせ先	▶大東保育園 ☎43-6132 ▶かもめ保育園 ☎43-5028 ▶おおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 ▶地域福祉センターおおぎ ☎43-5610		

加茂 支援センター			
加茂子育て支援センター	たんぼぼひろば(はじめての会)	13日(水)	10:00～(1時間程度)
	たんぼぼひろば(ベビーマッサージ)	20日(水)	10:00～(1時間程度)
※お誕生日の当日にお祝い会をします。4月生まれのお子さんはご予約ください。			
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室(5～6ヵ月児対象離乳食教室)	14日(木)	10:00～(※要予約)
	育児相談	18日(月)	9:30～11:30
	もぐもぐ教室(7～8ヵ月児対象離乳食教室)	21日(木)	10:00～(※要予約)
	アレルギー対応食教室	26日(火)	10:00～(※要予約)
	もぐもぐ教室(9～11ヵ月児対象離乳食教室)	28日(木)	10:00～(※要予約)
問い合わせ先	▶加茂子育て支援センター ☎49-8355 ▶加茂交流センター ☎49-8380		

木次 支援センター			
木次子育て支援センター	ミュージックケア	8日(金)	10:00～(1歳未満、要予約)
	誕生会	21日(木)	10:30～(誕生児要予約)
出前保育			
日登交流センター		13日(水)	10:00～
教室・相談			
木次子育て支援センター	ベビーマッサージ(3～7ヵ月)	19日(火)	10:00～(※要予約)
	育児相談、妊婦サロン	22日(金)	9:30～11:00受付
問い合わせ先	▶木次子育て支援センター ☎42-2030		

三刀屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	育児相談	4日(月)	9:30～11:00受付
	あそぼう広場	22日(金)	10:00～10:30
問い合わせ先	▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500		

吉田 保育所開放日			
吉田保育所		21日(木)	9:30～11:30
田井保育所		20日(水)	9:30～11:30
社協子育てサロン(あいあいクラブ)			
吉田健康福祉センター	フリースペース	20日(水)	9:30～11:30
問い合わせ先	▶吉田保育所 ☎74-0330 ▶田井保育所 ☎75-0201 ▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078		

掛合 保育園開放日			
夢の子園	保育所開放日	13日(水)・20日(水)・27日(水)	9:00～11:00
支援センター(分室：掛合体育館)			
分室	子育て相談日	6日(水)	9:30～11:00
	お話の日	8日(金)	10:30～11:00
好老センター	フリースペース	19日(火)	9:00～11:00
問い合わせ先	▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713 ▶かけや夢の子園 ☎62-9900		

## 図書館だより

市立図書室の利用案内	
三刀屋図書室「うちの宝箱」(永井隆記念館内)	
電話：0854-45-2239	
開館時間：9:00～17:00	
休館日：毎週月曜日、30日(土)	
おはなし会：2日(土) 10:00～ 5日(火)、12日(火)、19日(火) 15:30～	
三刀屋子育て支援センター 26日(火) 10:00～	
吉田図書室(吉田交流センター内)	
電話：0854-74-0219	
開館時間：9:00～17:00	
休館日：毎週日曜日、祝日	
掛合図書センター「陽だまり館」(掛合交流センター内)	
電話：0854-62-0189	
開館時間：9:00～17:00	
休館日：毎週日曜日、祝日	

木次図書館 ☎0854-42-1021	
4月の休館日	
毎週月曜日、29日(金・祝)、月末整理休館：30日(土)	
イベント案内	
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30～	

大東図書館 ☎0854-43-6131	
4月の休館日	
毎週金曜日、29日(金・祝)、月末整理休館：30日(土)、 振替休館：5月1日(日)	
イベント案内	
☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30～ (わらべうた遊びの会 対象：乳幼児と家族の方)	

加茂図書館 ☎0854-49-8739	
4月の休館日	
毎週木曜日、29日(金・祝)、月末整理休館：30日(土)	
イベント案内	
☆絵本のひろば 12日(火) 10:30～ 乳幼児と家族の方が気軽に図書館や本を楽しんでいただく時間です。	

新着の本(抄)	
▼浅田次郎「獅子吼」▼有川浩「だれもが知ってる小さな国」	
▼相場英雄「ガラパゴス④⑤」▼赤川次郎「演じられた花嫁」	
▼木内昇「よこまち余話」▼重松清「たんぼぼ団地」▼志野靖史「信長の肖像」▼鈴木光司「ブルーアウト」▼滝口悠生	
「死んでいない者」▼天童荒太「ムーンナイト・ダイバー」▼	
堂場瞬一「蛭政の秋」▼中村文則「教団X」▼葉室麟「はだれ雪」▼西尾維新「捉上今日子の備忘録」▼額賀滯「タスキメシ」▼平岩弓枝「お伊勢まいり」▼本谷有希子「異類婚譚」	
▼山田洋次「小説母と暮せば」▼織田作之助「五代友厚」▼佐藤愛子「孫と私の小さな歴史」▼宝島社「思い出をデジタル化する本」▼平井正修「『見えないもの』を大切に生きる。生活と心を調える禅的思考のすすめ」▼渡邊大門「真田幸村のすべて」▼山崎まゆみ「バリアフリー温泉で家族旅行」▼榎本博明「『正論バカ』が職場をダメにする」▼細沢祐樹「老後貧困から身を守る」▼日高庸晴「LGBTQを知っていますか?」▼全国民主主義教育研究会編「18歳からの選挙Q&A」▼山口建「親ががんになったら読む本」▼松本亜樹子「不妊治療のやめどき」▼茂木健一郎「『ほら、あれだよ、あれ』がなくなる本」	

## 雲南市桜まつり

イベントプログラム

4月2日(土) \*\*\*\*

※郷土芸能ショー (JR木次駅前特設ステージ)  
10:00 ~ 16:00

木次中学校吹奏楽部、槻屋神楽、三刀屋高校吹奏楽部、ダンシングエンジェルス、雲南吹奏楽団、安来節保存会一行

※花火大会(斐伊川河川敷) 20:00 ~ 20:30(予定)

4月3日(日) \*\*\*\*

※郷土芸能ショー (JR木次駅前特設ステージ)  
10:00 ~ 15:00

西日登神楽、佐藤なおみ、TEAM 輪音天咲 (ほかよさこいチーム合同によるパフォーマンス「きすきの桜はえ〜よさこい 2016」)

※きすき桜夢ダンス (本町駐車場)  
13:00 ~ 15:00

島根大学吹奏楽部の演奏による島根県ボールルームダンス連盟の社交ダンスパーティー

※お花見クルージング  
~カヌーと魔法のじゅうたん~  
10:00 ~ 15:00

カヌー、SUP (スタンドアップパドルボード) に乗って斐伊川からお花見をしよう!



4月2日(土)・4月3日(日) \*\*\*\*

※特産品販売テント村 (JR木次駅前)  
10:00 ~ 16:00 (予定)

※お茶席 (中国労働金庫雲南支店前)  
9:00 ~ 17:00

※100mのロングテーブル「雲南食堂」  
10:00 ~ 15:30

※若者チャレンジプロジェクト  
10:00 ~ 15:30

アート、場づくり、食、医療の4つのテーマで高校生や大学生、若手社会人が桜まつりを盛り上げます。

※日本酒仕込み風景写真展示 & 無料休憩所  
(試飲販売あり)

10:00 ~ 16:00 木次酒造酒蔵

※Nゲージ鉄道模型展示&試運転会  
(勤労青少年ホーム)

4月2日(土) 12:00 ~ 17:00  
4月3日(日) 9:30 ~ 15:00

※華道教室展示 (勤労青少年ホーム)

4月2日(土) 9:00 ~ 17:00  
4月3日(日) 9:00 ~ 15:00

【問】 商工観光課 ☎ 0854-40-1054



### 第4回さくらおろち湖ウォーク

と き 5月15日(日)

と ころ さくらおろち湖ボート競技施設

参加料 一般1,500円、18歳未満(高校生含む)1,000円  
小学生以下 無料

申込締切 4月30日(土)

【問】 さくらおろち湖ウォーク大会実行委員会事務局  
☎090-8991-0811



### 古代出雲王国加茂岩倉春まつり

焼き立てのヤマメや古代米カレーといった自然の食や、まがたま勾玉作りや草木染めなどの体験コーナーが楽しめます! 春の行楽に自然いっぱいの加茂岩倉遺跡へ、ご家族揃ってお出かけください!

と き 4月29日(金・祝) 10:00 ~ 14:30

と ころ 加茂岩倉遺跡芝生広場

入場料 無料 (別途参加料が必要)

【問】 古代出雲王国加茂岩倉まつり実行委員会事務局  
(ラメール内) ☎0854-49-8500

●市報うんなん No.137 2016年4月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町里方521-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☐ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口 40,415人 (-36人)

♂ 男性 19,383人 (-14人)

♀ 女性 21,032人 (-22人)

🏠 世帯数 13,886世帯 (-3世帯)

平成28年3月1日現在(先月比)